

2014年8月1日

国際法学会 2014 年度（第 117 年次）研究大会ご案内

このたび、本年度の研究大会を次の通り開催いたします。
ご多用中とは存じますが、万障お繰り合わせのうえ、ぜひ
ご出席下さいますようご案内申し上げます。

一般財団法人 国際法学会
代表理事 坂元 茂樹

開催日 2014年9月19日（金）・20日（土）・21日（日）
会 場 朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター
〒950-0078 新潟市中央区万代島 6 番 1 号
(<http://www.tokimesse.com/>)

※ 朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンターへのアクセスおよび会
場の配置は、同封のご案内をご覧ください。

大会プログラム

第1日 9月19日(金)

◇午前(午前10時～午後0時30分)

国際法学会各委員会の全体会合(午前10時～10時30分) 201 会議室
各種委員会(午前10時30分～午後0時30分)

◇午後の部(午後2時～5時30分)

受付開始 午後1時

<The Honorable Shigeru Oda Commemorative Lectures> メインホール
ICJ Judgment on Whaling in the Antarctic: Its Significance and Implications

Chair Naoya Okuwaki, Professor, Meiji University

1. The Role of IWC Resolutions in the Whaling Judgment

Erik Franckx, Professor, Free University of Brussels

2. ICRW as an Evolving Instrument: Potential Broader Implications of the *Whaling* Judgment

Akiho Shibata, Professor, Kobe University

3. Procedural Questions in the Whaling Judgment: Admissibility, Intervention and Use of Experts

Shotaro Hamamoto, Professor, Kyoto University

理事会(午後6時～8時)

203 会議室

第2日 9月20日(土)

受付開始 午前9時

◇午前の部(午前9時30分～午後0時45分)

メインホール

共通テーマ「国際刑事裁判所『侵略犯罪』関連規定への日本の対応(第1部)」

座長 早稲田大学教授 古谷 修一

1. 侵略犯罪に関するローマ規程カンパラ改正

—同意要件導入及び普遍主義消極的評価—

大阪大学教授 真山 全

2. 犯罪としての戦争—開戦・交戦・終戦の政治学—

東京大学教授 石田 淳

3. Germany and the Crime of Aggression

Claus Kress, Professor, University of Cologne

◇午後の部（午後 2 時 15 分～5 時 30 分）

分科会

第 1 分科会「国際刑事裁判所『侵略犯罪』関連規定への日本の対応（第 2 部）」

座長 京都大学教授 浅田 正彦

1. 国際刑事裁判所規程改正規定における侵略犯罪および侵略行為の「定義」
同志社大学教授 新井 京
2. 「侵略犯罪」関連規定の改正の受諾を検討する上での主要論点
外務省国際法課法律顧問官 青山 健郎
3. 国内刑法から見た「侵略犯罪」規定と国内法のあり方
法政大学教授 田中 利幸

第 2 分科会「移行期の正義—平和と正義の相克—」

座長 広島市立大学教授 吉川 元

1. 移行期正義—国際刑事法の観点から—
慶應義塾大学教授 Philipp Osten
2. 平和と正義の相克は克服されたのか
—国際的な刑事裁判所の機能の観点から—
関西学院大学教授 望月 康恵
3. 移行期正義における平和と正義—その関係性の変遷と課題—
国連大学アカデミック・プログラム・オフィサー 二村 まどか

第 3 分科会「グローバル化における個人と国家」

座長 東京大学教授 早川 眞一郎

1. 現代国際法における国籍の意義
共立女子大学教授 立松 美也子
2. 法適用通則法における本国法主義の意義
岡山大学教授 佐野 寛
3. 非領域的形態の少数者保護
広島大学教授 中坂 恵美子
4. 国家法と宗教規範の協働
甲南大学教授 金 汶淑

会員総会（午後 5 時 30 分～6 時）

メインホール

懇親会（午後 6 時 30 分～8 時 30 分）

ホテル日航新潟「鳳凰」の間

第3日 9月21日(日)

受付開始 午前9時

◇午前の部(午前9時30分～午後0時45分)

メインホール

個別報告

- | | | |
|--|----------|--------|
| 座長 | 東北大学教授 | 植木 俊哉 |
| 1. 国際経済紛争処理制度における国内法 | | |
| | 早稲田大学教授 | 福永 有夏 |
| 2. 国際刑事裁判所規程非締約国国民に対する裁判所の管轄権行使
—これまでの裁判所の判例及び国家間の議論から— | | |
| | 静岡県立大学助教 | 北野 嘉章 |
| 座長 | 関西大学教授 | 佐藤 やよひ |
| 3. 現代国際私法の課題について | | |
| | 中央大学教授 | 山内 惟介 |

◇午後の部(午後2時15分～5時30分)

公募分科会

分科会A(個別報告公募)

- | | | |
|---|---------------|-------|
| 座長 | 南山大学教授 | 青木 清 |
| 1. 域外適用論と抵触法の相互的影響
—合衆国判例とEUの競争制限に関する法選択規則— | | |
| | 愛媛大学専任講師 | 不破 茂 |
| 座長 | 明治大学教授 | 間宮 勇 |
| 2. 中国レアアース輸出規制事件パネル報告の意義 | | |
| | 学習院大学教授 | 阿部 克則 |
| 座長 | 神奈川大学教授 | 阿部 浩己 |
| 3. 後退する権利—庇護へのアクセスの可能性と限界— | | |
| | 東京大学特任准教授 | 山本 哲史 |
| 座長 | 京都大学教授 | 酒井 啓亘 |
| 4. 伝統的国際法学上の「戦争が条約に及ぼす効果」論における両立性基準
—前提となる「戦争」の性質を中心に— | | |
| | 東京大学大学院博士後期課程 | 若狭 彰室 |

分科会 B (パネル公募)

「武力紛争時における *jus ad bellum* の現代的機能—冷戦後の安保理決議の役割—

企画責任者 早稲田大学教授 萬歳 寛之
座長 法政大学教授 森田 章夫

1. 非国家主体に対する武力紛争における *jus ad bellum* の継続適用と安保理決議の機能—アフガニスタンの事例を中心として—
東京国際大学専任講師 根本 和幸
2. 安保理の武力行使容認決議による敵対行為の制限—リビア空爆を中心として—
早稲田大学大学院研究生 尋木 真也
3. 紛争後の国家再建における安保理決議の機能と占領法規との関係—イラク占領を中心として—
早稲田大学助手 広見 正行

分科会 C (パネル公募)

「グローバル・ガバナンスと国際不法行為法の位相」

企画責任者 同志社大学教授 高杉 直
座長 名古屋大学教授 横溝 大

1. 外国人不法行為法とキオベル事件
東北大学助教 木村 元
2. 米国における国際不法行為法
同志社大学教授 高杉 直
3. 「不法行為」の国際裁判管轄と救済
京都女子大学専任講師 的場 朝子
4. 涉外不法行為における法廷地法の累積的適用
首都大学東京准教授 種村 佑介

- *Webによる事前のご登録は、同封の「参加登録のご案内」を参考に、9月8日（月）までに期限厳守で必ず行って下さい。
- *昼食は、朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター内および近隣のレストランをご利用ください。お弁当を希望される方は、お弁当業者による注文受付が9月20日（土）朝に行われる予定です。
- *学会会費（一般会員10,000円、院生会員7,000円）は、すべて郵便振替用紙で納入していただくことになっておりますので、大会当日の会場での納入はできません。
- *新たに入会を希望される方は、9月10日（水）までに所定の手続きを完了して下さい（宛先：〒231-0023 横浜市中区山下町194-502 学協会サポートセンター内 国際法学会係）。なお、9月11日（木）以降に到着した入会申し込みは、今回の理事会においては取り扱いませんので、予めご承知おき願います。
- *院生会員の場合は、年度毎に上記学協会サポートセンターまで在学証明書をお送りいただく必要があります。在学証明書を提出できない方は、一般会員の学会会費をお支払い下さい。
- *9月19日（金）午前の各種委員会にご参加の新委員の方は、全体会合の前に2階にて事前に受付（受付開始 午前9時30分）をお済ませ下さい。
- *大会の実施に関するお問い合わせは、以下にお願い申し上げます。

大会運営委員会委員長 早稲田大学 古谷 修一

Email: sfuruya@waseda.jp Tel: 03-5272-4636(法務研究科・教務主任室)

- *大会参加登録・懇親会の申し込みやキャンセルにつきましては、「参加登録のご案内」をご参照下さい。
- *会員名簿の記載事項について、未だ返信されていない会員におかれましては、8月15日（金）までに学協会サポートセンターにご返信下さい。
- *非会員の方で傍聴を希望される方は、国際法学会ホームページをご覧ください。傍聴料（1日2,000円）を頂戴します。